

## 「すい臓ドック」

膵臓がんは早期発見が難しく死亡率の高い疾患で、今後も増加していくことが予想されています。

「すい臓ドック」ではMRI等を用いて膵臓がん (胆のうがん・胆管がん) の早期発見・早期治療につなげることを目標としています。

検査内容：血液検査(膵酵素・腫瘍マーカー等)・MRI検査(MRCP)  
その他、費用や検査日時などの詳細は当院「人間ドック」のページをご参照ください

「すい臓ドック」の受診が勧められる方

家族に膵臓がんになった人がいる方

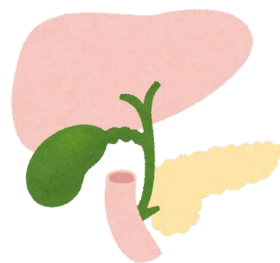
糖尿病の方(特に診断から3年以内の方、急激な増悪を認める方)

膵炎にかかったことがある方

膵嚢胞を指摘されたことがある方

喫煙・飲酒をされる方

肥満の方



\* 当院のすい臓ドックの特徴として結果説明はすべて日本膵臓学会認定膵臓指導医が行います

大森赤十字病院  
消化器内科 膵臓ドック担当医 高柳卓矢  
消化器内科 部長 井田智則・千葉秀幸  
健診部 部長 神原かおり